

## 50里の道も一歩から

こんにちは!今津教室で個別指導を担当している豊野陽向と申します。今回は僕が一番達成したい目標についてお話します。

それは竹馬で琵琶湖を一周することです!一周およそ200kmもある琵琶湖の周りを竹馬で歩ききることで。一日に10kmほどしか進めないで、背負ったテントでキャンプをしながら竹馬で一周します。10km歩く日と体力を回復させる日を合計すると30日間ほどになるので、今年の夏休みを利用して挑戦する予定です。そのために現在は大阪城公園の中を10km歩き回る練習を何日も重ねており、竹馬の乗り方を研究しつつ体力も向上させています。

なぜこの挑戦を始めたかという、僕がコツコツ努力を重ねることが好きで、この努力が偉業を成し遂げる凄い力であると証明したかったからです。僕は3年

間毎朝ラジオ体操をして4年間日記を書き留めています。ポーズカウトも13年続けており、地道に練習を重ねて一つのことを継続することが得意でした。そんな中、紆余曲折を経て竹馬に出会い、散歩をしている人よりも歩くのが遅い竹馬で200kmの道のりを少しずつ歩くという僕にぴったりな挑戦に惹かれました。

ところで「千里の道も一歩から」ということわざは、勉強や受験を良く言い表している言葉だと思います。英単語を毎日覚えることを例にすると、「walk」は「歩く」という単語と覚えたら、「I walk 200km.」という文章の意味が分かるようになります。意味が分かる文章が増えると長文問題を解ける力がますます付いて、入試へとつながります。この通り、毎日コツコツ積み上げる勉強で合格へと近づいていきます。

生徒のみんなにも、千里の道も一歩からの精神で

豊野 陽向(今津教室)

勉強を頑張るって欲しいので、僕が実際に証明します!200kmは里(距離の単位)に換算するとおよそ50里になります。千里ではありませんが、50里の道を竹馬で一歩ずつ歩きさせてみます。みんながその姿を見て、少しずつ勉強することに大きな意味があると感じてもらえればいいと思います。これから一緒に頑張っていきたいと思います!



▲大阪城公園で練習中!!



## 対島のちょっといい話

TEACHER'S VOICE 対島 広史(カイチ予備校蒲生校・諸口校、エニグマ)

### 教科「情報」をご存じですか

20代の頃、情報処理関係の授業をたくさん受け持っていました。私立大学でプログラミング言語について教える授業、大手の資格予備校で情報処理技術者試験の対策講座、失業中の社会人の方が再就職するために情報処理の基本知識を教える講座、などです。詳しい方なら「Javaがはやり始めた時代」と言えば伝わるでしょうか。オブジェクト指向とアルゴリズムを並行して教えることがいかに大変かを思い知らされる日々でした。

それから20年以上たち、今年、再度「情報」の授業を持つことになりました。来年度から、共通テストにおいて「情報」という試験が追加されるため、カイチ予備校蒲生校で、夏期講習で情報の講座を置くことになったのです。「メイン教科ではない情報の授業が本当に必要なのか」「それより数学の入試演習した方がよくないか」などなど、色々熊谷真宏先生とご相談はしていたのですが、「やっぱり共通テストで課される以上、講座は置いておきたい」との判断をされました。それで、3日間ですが、カイチで初めて「情報」の授業が行われることになりました。



**教科「情報」**  
保護者の方の中には、学生時代に「情報」という授業を受けたことがない方もおられるでしょう。実際には授業はあったけど、「数学の先生がやってきて演習をしていた(それも情報の内容ではなく、数学の内容)」とかいう学校も多かったのです。

#### 共通テストの出題科目として

ところが、来年度の共通テストから「情報I」という試験が新たに実施されることになり、教科「情報」の扱いも少し変化してきました。私立大学も参加する共通テストですが、この「情報I」の扱いは大学、学部によって大きく異なり、

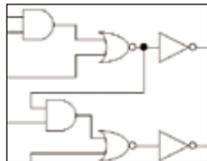
- ・受験する必要のない大学
- ・必ず受験せねばならないが、配点はない(もしくはほぼゼロに等しい)大学
- ・必ず受験せねばならず、配点もある大学

があります。

現高校3年生にとっては、この状況が受験勉強の戦略をたてる上で「大きく気にするわけではないけれど、全く気にしないわけにもいかない」という、微妙なストレスになっています。

共通テストの仕組みは、「受験後に自己採点をして、判定を見ながら出願先を決定する」という形です。そうすると、実際に自分が出願する大学における情報の配点は、共通テスト受験後にしか正式には決まらない、ということになります。「その勉強がどれだけ重

要かわからないけれど、その重要さは試験を受けた後にわかります」という、なんとも勉強時間の組み立てが難しい状況です。



#### 情報系基礎知識

IT業界は技術の進歩が速いものではありませんが、教科「情報」で扱うような基本的な知識は、実は皆様が思っているほど時代の変化はありません。その理由の1つは、基盤となる数学的基礎(情報系で扱う数学を離散数学といいます)が変わらないから、ということがあります。例えば、下記のような話です。

- ・コンピュータの世界は2進数。0と1だけを用いて演算を行います。これは数学の命題の真偽を考える話と完全に対応づけられます。
- ・どういうデータ圧縮が効率的か、という話には、確率で扱う期待値の考え方を用いて考えます。
- ・データベースの演算は、関係代数という数学の体系が基礎になっています。

#### 受験生の皆様へ

受験勉強としては、なんとも勉強しにくい教科「情報」。こんな状態で共通テストに入れるなよ、という気もしますが、不透明な中で最善をつくすのも21世紀型スキルです。ぜひ、楽しんで勉強して下さい。



## 中間テスト450点以上126名! 塾生の4人に1人 この夏は2つの合宿を準備しています!



高木 秀章(塾長)

期末テストが終わり、皆さんは今がホッと一段落つける時ではないでしょうか。特に中学1年生のみんなは、クラブが本格化してきた中で、立て続けに中間・期末テストがあったので大変だったと思います。

実は1年前のGROWINGでカイチ賞(450点以上)が107人も出ました!と記事に書いたのですが、今年はなんとそれを上回る126名!塾生の25%、4人に1人が450点を取るという快挙を達成しました。自己ベストの努力賞を獲得した人も146名。図書カード大放しでした。期末テストも各教室で高得点をマークしていますので、中々の結果が期待できそうです。

先生達は今、夏期講習準備の真っ最中です。今日もお昼の全体会議で「夏期講習ガイダンス」が実施され、夏期講習のカリキュラムや指導のポイントなどを話し合いました。また、今年は、カイチでは2つの合宿を準備しています。1つは8月11日～13日実施予定の「中3夏期合宿」と、2つめは8月3日～4日実施予定のトーキングキッズ生対象の「サマーキャンプ」です。

「中3夏期合宿」は諸口教室長の高木先生がここ3年、毎年提案し続けていた企画です。(本当に高木先生は熱心です。)正直、今まで「難しい」と判断し続けた理由は費用面と、生徒と先生達の体力面です。ご家庭に夏期講習費用の上に、合宿費用がかかってしまう。これはご家庭への負担が大きすぎるのではないかと考えていました。また、夏期講習は先生達にとっても限界まで体力を使うイベントです。そこに3日間、泊まり込みでボルテージを上げて指導しますので、みんなの体力が持つかが心配でした。



▲高木先生が作った合宿の下見動画

現在、カイチでは年々トップ10校合格者が増え、塾生の40%以上が偏差値60以上の高校に進学します。教材会社の方がおっしゃっていましたが、大手でもないカイチのような地元密着の学習塾で、ここまでの進学実績を出している塾は全国的にも珍しいのだそうです。

とてもうれしいことですが、これで満足しないのがカイチの先生達です。「カイチの子供達はポテンシャルがもっとある。まだまだ、自分達、講師が引き出せていない面がある。」「北野や天王寺にももっと合格できる子供達はいるのに、先生達はその意識を引き出せていないのではないか?」という意見も出てきました。

そのためには、受験校を決定する秋のテストや模試に備えて、やはり夏にしっかり力を付けておく必要があります。そこで、今年は、まずアンケートで要望があるかを聞いた上で、あくまでも希望する生徒を集め、先生・生徒共に教室の枠を超えて、互いに切磋琢磨しようという話になりました。

どうせやるなら、少しでも良い環境で頑張らせてあげたいということで、ホテルフクラシア大阪ベイという、きれいなホテルとセミナールームを準備しました。参加費用は割高に見えてしまいますが、今回は初めての試みということも

あり、参加者が増えるほど赤字が出てしまうギリギリのラインで設定させていただきました。私達も頂いた費用以上のことは、絶対に子供達にお返しする気持ちで指導いたします。「高校受験の夏は二度と戻ってこない!とこんやったるでー!」という人、是非ご参加ください。高木先生が紹介動画も作成しましたので、QRコードからご覧ください。



▲朝のダンス「ズンバ」の様子

神戸市しあわせの村で宿泊しますが、到着後はまずレクチャールームでサマーキャンプのルール説明。ここではキャンプでの諸注意をもちろん英語で行います。それからキャンプ中に使う英会話の表現練習なども行います。その後は、ネックレスづくりや、バーベキューに、肝試しに、様々なアクティビティを予定していますが、大切なことは、せっかく親元を離れての1泊2日。大変な時は、私達がサポートしますが、できる限り自分で考えて、自分の力でやってみてください。

去年の子供達もレクチャールームの座学はお手の物でしたが、飯盒炊爨の火おこしや、様々なお手伝いなど、体を使うことになると最初は「できないー」、「しんどーい」の連続でした。でも、時間と共に、みんなの元来持っている逞しさや、好奇心がムクムクと顔を出し、いかにも「夏の子供!」という精悍な顔になっていきました。

今は携帯が普及して、SNSにYouTube、人の目ばかりが気になり、体験がまるでないのに、頭でっかちな子供達が増えている気がしています。そして、それが様々な問題につながっている気がしてなりません。

サマーキャンプでは、下手でもいいから英語を話して、できなくてもいいから体を動かして思いっきり体験する。そして、できれば子供達が元来持っている、逞しさを取り戻してくれたいなと考えています。

カイチでは、これらの夏の合宿以外にも、そろばんやパスカルキッズの1カ月の無料体験や、トーキングキッズのサマーレッスン、特に、サマーレッスンの英語で行う理科実験は毎年大好評です。また、関目・今福のかいち学童でもスポット預かりを実施し、夏休みオリジナルの様々なアクティビティを企画しています。(かいち学童は残席僅かとなっておりますので、お申し込みの方はお急ぎください)ご興味がおありの方は是非ご参加ください。



▲昨年度の飯盒炊爨の様子。今年もバーベキューの予定です。



▲サマーキャンプの下見動画はこちら

### カイチからのお知らせ

- 学習部は7月19日(金)～8月24日(土)は夏期講習期間となり、通常授業と指導曜日・時間が異なります。詳しくは夏期講習のお知らせに記載しております。
- 7月19日(金)・20日(土)は中学部の診断テスト・実力診断テストを実施します。
- 7月23日(火)・24日(水)は小学部の診断テストを実施します。
- 7月18日(木)は中学部(集団指導)、7月25日(木)・26日(金)はキッズクラス(珠算・パスカルキッズ・トーキングキッズ)、7月31日(水)は全コース休講日です。
- 8月3日(土)・4日(日)はトーキングキッズのサマーキャンプです。
- 8月11日(日)～13日(火)は中学3年生の夏期合宿です。
- 8月13日(火)～8月17日(土)はお盆休みとさせていただきます。

# Focus



## CLASSROOM REPORT 教室レポート

# 新メンバーも迎え、 関目教室は今日も躍動中!

小幡 翔太郎 (関目教室)

今年も暑いですね! 長期予報によると、観測史上最も暑かった昨年の夏の暑さにも匹敵するとか…。教室では、熱く勉強する皆さんを冷やすために、今日もクーラーをガンガンに効かせております。

今年度から、集団クラスに坪田先生・中野先生・田中蓮士先生が加わりました。坪田先生は昨年度までは諸口教室の専任でしたが、今年度は関目教室で中1・中2集団クラス、小学部、パスカルキッズの授業を担当しています。事務室では、小幡と泥沼のオヤジギャグ対決を繰り広げていますが、その正体は開智全体の教務長。生徒の知的好奇心をくすぐるような、知識に裏打ちされた授業を展開しています。



▲坪田先生の授業もバワフル! からあげ弁当がエネルギーの源です(笑)

中野先生は「エニグマ」という中高一貫生向けの教室との兼任で、中3生の英語を担当しています。「使える英語」と「受験英語」のバランスの取れた授業で、生徒の成績を上げつつ、英語への興味も引き出す授業を展開。将来、カイチが海外に進出するならば、中野先生の教え子が活躍することになるかも!?



▲質問対応中の高木先生。中2・中3数学担当です

また、卒業生の高木先生・田中先生も集団クラスで活躍中! 自らも生徒として高校入試を乗り越えてきた



▲中1・中2英語担当の田中先生。関目教室、板書きれいなランキングNO.1!

2人は、生徒の悩みや頑張りどころをよく知っています。しかも2人とも真面目で熱心! 関目教室のエースになる日も近い!? 皆さんも、部活や勉強で悩みがあれば、どんどん相談にいきましょう!

今年度から新たにメンバーに加わったのは、今津教室出身の石橋先生と、関目教室出身の森中先生。定期対策の3時間自習の監督では、多くの生徒達からの質問を捌き、大活躍しています。



▲質問対応中の石橋先生。立ち上がるとめっちゃ背が高い!



▲笑顔が優しい森中先生!

また、新たな先生方に加え、昨年度まで関目教室副教室長で、今年度から蒲生四丁目にオープンした「カイコベ」の教室長となった井上先生も、中3社会を指導しに来てくれています。非常勤時代も入れると、14年目の付き合いになる井上先生(時間がたつのは早い…)の力も借りて、今年も中3生達の志望校合格のため、全力でサポートしていきます。



▲井上先生は今年も絶対調です!

講師陣の入れ替えが多かった中学部ですが、今年度も生徒達の頑張りで、中間テストでの「カイチ賞(450点以上)」が中1:8名、中2:7名、中3:7名の22名と大健闘! また、「努力賞(過去1年での自己ベスト)」も33名出て、良い結果を残してくれています。最近気温も上がり、日中の活動でゴリゴリと体力を削られているはずですが、タフに頑張っている皆と接していると、こちらも元気が出てきます。

す。夏もこの調子で乗り切っていきます!

また、この記事執筆している現在(6月中旬)、小学6年生の三者面談を行っています。中学校進学を控えた小6は「生活・勉強の良い習慣」を付ける大切な時期です。今まで多くの中学生を指導し、卒業させてきた経験から、面談で特に重要なこととして確認しているポイントがあります。1つ目は「就寝時間・起床時間」です。卒業生達とも面談結果と成績データを照らし合わせたときに、「どれだけ忙しくても、日付が変わるまでに就寝しているか」「朝は疲れがなく目覚めているか」ということと、成績の上昇には、強い相関関係があることが見えてきました。脳の疲れが取れている状況で一日を過ごすか否かは、学力上昇のために非常に重要です。そのため、小学生の皆さんは「朝すっきりと起きれているか」を大切に、朝に疲れが残っているならば、就寝時間を早くするようにしましょう。2つ目は「整理整頓ができていないか」です。テスト勉強の際に「あのテキストどこや?」「プリント復習したいけど、見当たらないぞ?」とゴソゴソ探していると、勉強の効率もモチベーションも下がります。毎日同じタイミングに、5分タイマーで測り、片付けを続ける習慣をつけてください。絶対に大人になってからも役に立つので、是非実行してみてくださいね。また面談では、それぞれの生徒に対し、「小6の目標」を決め、紙に記入して渡しています。目標を紙に書き、目に見えるところに貼りだすのも、大事な習慣の一つ。是非、皆さんに身に付けてほしいと思います。



▲9時間自習中の1枚。関目では、メリハリを大事にしています。



▲テスト前の3時間自習中の1枚。中2生はめっちゃヤフ!

# Education



## KAICHI'S ACTIVITY カイチの教育

# 夏のTKイベントが始まります!

近久 賢治 (TK主任)

皆様こんにちは。高殿教室の近久です。今年もトーキングキッズ(TK)部門で恒例のフリーレッスンが始まりました。英語が初めての子供達や、この授業をきっかけに英検を受けてみようという子がいましたら嬉しい限りです。今回はそんなTKのイベントについてお話します。

TKでは毎年7月の無料授業期間であるフリーレッスン、その後のサマーレッスン、そしてお盆前にはTKサマーキャンプを毎年行っております。



▲beginnerクラスは楽しいゲームやアクティビティがたくさんです。

TKの授業では、英語が初めてのbeginnerクラス以外は外国人の先生によるスピーキング・リスニング授業と日本人の先生による文法・リーディング・ライティング授業を半々で行っており、巷でよく言われる英語4技能を2人の先生でサポートする授業となっております。Beginnerクラスは外国人の先生の授業でゲームや歌など英語で行うことで、将来の英語への抵抗を減らす、といった狙いがあります。学校への英語の授業が始まる前に英語に触れておきたい、という方や、英語を読むことや英文法が初めてでできるかどうか…という方も先生一同全力でサ

ポートしますので、ぜひフリーレッスンで授業の雰囲気を感じていただければと思います。



▲去年の実験の様子です。今年は何なるのかご期待!

そして7月22日(月)から始まるサマーレッスンでは新たな試みとして、今年からプレッスン(英検5級準備)クラス、5級クラス、4級クラスのカリキュラムを最初から行うようにしています。夏休みから英検の勉強を始めてみたいという方はリーズナブルに受けられる期間となりますのでぜひご参加ください。また、サマーレッスンの期間中には理科実験授業の日もあります。中学理科でやるような状態変化や化学変化を用いた本格的な実験を毎年行っています。難しい単語が出てきた場合は日本人の先生による説明も入ります。驚きの結果になるものも多く、例年教室から歓声が聞こえるほど盛り上がる企画となっておりますのでご期待ください。過去の練習風景をQRコードにしておりますので、スマホで覗いてみて頂ければと思います。(オチは隠しています)



▲練習風景の動画はココから!

そして8月3日(土)と8月4日(日)にはサマーキャンプを行います。1泊2日の英語漬け

キャンプとなります。キャンプ中はクラフトやバーベキューなど色々なアクティビティがあり、グループで協力してチャレンジしていきます。上手く英語を話すことが出来たり、アクティビティの結果次第でTKの先生が書かれたドルカードをゲットしていきます。また、サマーキャンプの初めには、お風呂や食事などの様々な場面で使える英語表現を載せた「サマーキャンプエクスペリション」という冊子をお配りします。キャンプ中は「英語で話さない先生達は何もしてくれない! なんとか英語で話さない!」という状況の中で子供達に英語で意思疎通できた時の喜びを感じてほしいと思います。



▲様々なアクティビティをご用意しています。

TKチームでは「何の目的で自分達は英語を教えているのか」というテーマが最近会議の議題で上がりました。現状は英検合格も一つの目標にしていますが、TK担当の先生方の根幹にあるものは「No pressure, have fun! (プレッシャーなく楽しんで)」でした。英語学習がプレッシャーにならないよう、楽しんでできるようになるために様々な工夫をしていきたいと思っておりますのでこれからもよろしくお願ひします。

TKチームでは「何の目的で自分達は英語を教えているのか」というテーマが最近会議の議題で上がりました。現状は英検合格も一つの目標にしていますが、TK担当の先生方の根幹にあるものは「No pressure, have fun! (プレッシャーなく楽しんで)」でした。英語学習がプレッシャーにならないよう、楽しんでできるようになるために様々な工夫をしていきたいと思っておりますのでこれからもよろしくお願ひします。